



## 2025年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月14日

上場会社名 株式会社INGS 上場取引所 東  
 コード番号 245A URL http://ingsinc.co.jp  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青柳 誠希  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部長（氏名） 鈴木 建（TEL）03(6205)5039  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年8月期第1四半期の業績（2024年9月1日～2024年11月30日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	1,770	—	65	—	41	—	12	—
2024年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	5.49	5.35
2024年8月期第1四半期	—	—

（注）2024年8月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年8月期第1四半期の数値及び2024年8月期第1四半期並びに2025年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## （2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	4,226	1,697	1,697	770	40.2
2024年8月期	3,451	770	770	—	22.3

（参考）自己資本 2025年8月期第1四半期 1,697百万円 2024年8月期 770百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年8月期の業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,896	23.0	506	12.4	472	11.0	301	5.4	120.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年8月期1Q	2,512,500株	2024年8月期	2,000,000株
2025年8月期1Q	一株	2024年8月期	一株
2025年8月期1Q	2,343,483株	2024年8月期1Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 2024年8月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年8月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2024年9月1日から2024年11月30日まで)におけるわが国経済は、社会・経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかに回復をしております。また、海外からの入国制限緩和等から、インバウンド消費もコロナ禍前を超えるような状況となっております。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や、円安の影響によるエネルギーコスト及び原材料価格の高騰、それに伴う物価の上昇など、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する外食業界におきましては、経済正常化に伴う人流回復により、客数は引き続き回復傾向にある一方で、上述の原材料及びエネルギー価格の上昇や労働力不足に伴う人件費の上昇、円安の進行等、引き続き厳しい経済環境が継続している状況となっております。このような状況の下、当社は、メニューの変更や、店舗運営におけるオペレーションの見直し等を行いながら、対応を図っております。

## (ラーメン事業)

ラーメン事業におきましては、直営店では、「日本油党」中野支部及び「らぁ麺 はやし田」新橋店の2店舗をオープンしており、合計32店舗となりました。油そばブランドの「日本油党」については、中野支部の出店で4店舗目の出店となります。

また、主に新宿、道頓堀、渋谷といったエリアの店舗でインバウンド客の来店増や、UberEatsを始めとしたデリバリーの需要も伸びる中で、既存店売上高は前年同期比で106.0%の結果となりました。

プロデュース店では、新規で千葉県に1店舗オープンしておりますが、運営会社側の人員不足等の要因を背景に4店舗閉店もあり、合計66店舗となりました。

この結果、ラーメン事業の売上高は940,273千円、営業利益は72,531千円となりました。

## (レストラン事業)

レストラン事業におきましては、直営店では、新業態としまして「金目樽」溝の口店が新規オープンしており、「CONA」合計17店舗、「焼売のジョー」合計13店舗、その他業態合計2店舗で事業全体として32店舗となりました。

なお、ライセンス店では、「焼売のジョー」で東京都に1店舗オープンしており、「CONA」合計28店舗、「焼売のジョー」合計4店舗となっております。

また、直営店において「CONA」の客数の伸びがより強い形となる中で、既存店売上高は前年同期比で108.9%の結果となりました。

なお、2018年10月における株式会社キャンディーBOX全株式の取得、2021年8月の同社吸収合併に伴い、当社の販売費及び一般管理費としてのれん償却費及び無形資産償却費27,120千円を計上しております。この結果、レストラン事業の売上高は829,948千円、営業損失は7,150千円となりました。

## (全社)

上記の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,770,222千円、営業利益65,381千円、経常利益41,223千円、四半期純利益12,876千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、現金及び預金が599,628千円、新規出店に伴い有形固定資産が149,949千円、敷金及び保証金が27,398千円増加した一方で、償却によりのれんが22,574千円減少したことなどにより、4,226,744千円（前事業年度末比775,670千円の増加）となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、買掛金が11,774千円、賞与引当金が33,044千円増加したものの、未払法人税等が75,188千円、長期借入金が94,311千円、社債が10,000千円減少したことなどにより、2,528,903千円（前事業年度末比151,916千円の減少）となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、新規上場に伴う公募増資等により資本金が457,355千円、資本剰余金が457,355千円増加したこと、また、四半期純利益12,876千円を計上したことにより1,697,840千円（前事業年度末比927,586千円の増加）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の業績予想につきましては、2024年10月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,005,752	1,605,380
売掛金	145,797	141,007
原材料及び貯蔵品	22,468	24,959
その他	132,943	158,165
流動資産合計	1,306,961	1,929,512
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,045,956	1,138,313
その他（純額）	94,272	151,865
有形固定資産合計	1,140,229	1,290,178
無形固定資産		
のれん	361,199	338,624
その他	91,002	86,390
無形固定資産合計	452,201	425,015
投資その他の資産		
敷金及び保証金	406,307	433,705
その他	141,760	145,761
投資その他の資産合計	548,067	579,467
固定資産合計	2,140,498	2,294,661
繰延資産	3,614	2,570
資産合計	3,451,074	4,226,744
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	222,824	234,598
1年内償還予定の社債	98,000	68,000
1年内返済予定の長期借入金	424,339	410,029
未払法人税等	111,627	36,439
賞与引当金	41,740	74,784
その他	353,009	377,445
流動負債合計	1,251,541	1,201,297
固定負債		
社債	25,000	15,000
長期借入金	1,172,680	1,078,368
資産除去債務	144,032	152,759
その他	87,565	81,478
固定負債合計	1,429,279	1,327,606
負債合計	2,680,820	2,528,903
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	467,355
資本剰余金	-	457,355
利益剰余金	760,254	773,130
株主資本合計	770,254	1,697,840
純資産合計	770,254	1,697,840
負債純資産合計	3,451,074	4,226,744

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	1,770,222
売上原価	596,247
売上総利益	1,173,975
販売費及び一般管理費	1,108,593
営業利益	65,381
営業外収益	
受取手数料	357
その他	63
営業外収益合計	421
営業外費用	
支払利息	5,864
社債発行費償却	1,044
株式交付費	8,155
上場関連費用	9,185
その他	329
営業外費用合計	24,579
経常利益	41,223
税引前四半期純利益	41,223
法人税、住民税及び事業税	26,723
法人税等調整額	1,623
法人税等合計	28,346
四半期純利益	12,876

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年9月26日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2024年9月25日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式432,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ385,516千円増加しております。また、2024年10月29日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出し）による新株式80,500株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ71,838千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金は467,355千円、資本剰余金は457,355千円となっております。

(セグメント情報等)

当第1四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	ラーメン 事業	レストラン 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	940,273	829,948	1,770,222	—	1,770,222
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	940,273	829,948	1,770,222	—	1,770,222
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	940,273	829,948	1,770,222	—	1,770,222
セグメント利益又は損失(△)	72,531	△7,150	65,381	—	65,381

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により、各報告セグメントへ配賦しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	34,801千円
のれんの償却額	22,574千円